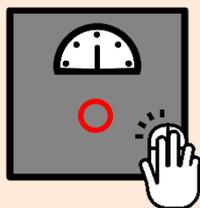
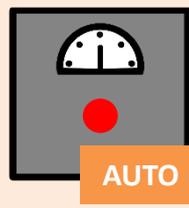




アナログメーターを読み取る際の初期設定「針軸設定」が自動で設定されるようになりました！

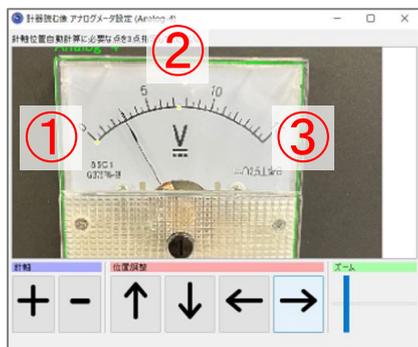


これまでの針軸設定は、針軸を目測し、マウスでドラックする操作が必要でした。



今回の仕様変更によって針軸設定が自動になり、設定時間の短縮、読み取り精度が向上します！

◇新しかった「針軸設定」の操作内容



◇操作(1)

：目盛りに沿って、目盛りの①左側、②頂点、③右側の3点をクリックします。



◇操作(2)

：3点をクリック後、指定した点を含む円が描かれ、円の中心が軸に設定されます。

<ご注意>

：針軸設定は、アナログメーター設定の一部です。計器読む像を利用するには針軸設定以外にいくつかの設定が必要です。

<ご参考までに>

：アナログメーターは、指針および文字盤を持ち、数量を連続的に表すメーターです。計器読む像では、以下の3種のメーターに対応します。

- ・円形タイプ(360°未満)
- ・等間隔目盛り
- ・不等間隔目盛り

今回、ご紹介した「アナログメーターの針軸設定」の詳細、その他疑問点、無償トライアル実施前のご相談や製品に関する勉強会の開催依頼など、どんな些細なことでもお気軽にお問い合わせください。

「お問い合わせ」はこちら